

楠理事長あいさつ

徳山科学技術振興財団の楠でございます。

研究成果報告会開催にあたりまして、ご挨拶申し上げます。

本日は大変お忙しいところ、遠路お越しいただき、ありがとうございます。

当財団は 1988 年、株式会社トクヤマの創立 70 周年を記念して立ち上がり、今年で 31 年目でございます。これまで、選考委員の先生方あるいは外部の理事の方、評議員の方に、大変お世話になりながら、やってまいりました。そういった中で、当財団の助成を受けられた方の中から大変立派な業績を上げられ、かつ研究機関あるいは大学等で教授あるいは責任者になられて、第一線で活躍されているということに対しまして大変嬉しく感謝申し上げる次第でございます。

当財団の助成は、子供たちには科学に親しめるようなワクワク科学教室とか、あるいは国際シンポジウムへの助成、国際会議出張への助成など、多岐にわたっておりますけれども、今後はこの、45 歳未満の方を対象とする研究助成を、さらに拡充して、少し若めの方に対するスタートアップ助成と、それから皆さん方の中からさらに研究していただくというようなことを視野に入れての継続支援など、今どうあるべきかを議論しているところでございます。

本日は、選考委員の先生方、あるいは評議員の方、理事の方に来ていただいております。大変ありがたく思っております。

明日には、工場見学も用意しておりますので、現場の工場を見ていただくことによって、皆様にお役に立てればと思いますので、よろしくお願ひしたいと思ひます。

また、本日は、特別講演ということで、早稲田大学の木野先生に来ていただきました。バイオの分野の特別講演は初めてだと思いますけれども、酵素を利用した最近の技術あるいは酵素を利用するこれからの展開、可能性の大きさ、をお話いただけるとのことですので、これも大変楽しみにしております。

今日明日と長時間の会でございますけれども、よろしくお願ひ申し上げます。